

JA とまこまい広域

燦々

SANSAN

光り輝く

JAとまこまい広域広報誌
燦々光り輝く
No.182



編集・発行

〒059-1693
JAとまこまい広域本所
TEL 0145-272241
北海道厚真町錦町10番地2
FAX 0145-2713941

平成29年5月10日
ホームページアドレス
http://www.ja-tomakomai.co.jp
メールアドレス
info@ja-tomakomai.co.jp

印刷 株式会社 須田製版

理事会報告

平成29年4月11日(火)に総合営農センターで第4回理事会が開催され、次の事項について報告、承認がされました。



1. 一般報告と当面する諸行事について
2. 春季組合員懇談会報告について
3. 総代選挙の結果について
4. 役員行為基準の確認と「誓約書」の提出について
5. 役員就業中普通傷害保険への加入について
6. 第3回監事会報告について



- | | | | |
|-------|--------------------------|--------|---|
| 議案第1号 | 定期(決算)監査の回答について | 議案第9号 | 会議体管理規程の一部改正について |
| 議案第2号 | 業務執行理事の互選について | 議案第10号 | 管理委員会、生産委員会、経営指導委員会、生産施設運営委員会、店舗改善委員会、JA改革推進委員会各委員の選任について |
| 議案第3号 | 代表理事の選任について | 議案第11号 | 農業委員の推薦について |
| 議案第4号 | 参事の任免について | 議案第12号 | 平成29年度理事の報酬の配分と支給方法について |
| 議案第5号 | 使用人の退職事由の除外について | 議案第13号 | 退任理事への役員退職慰労金の支給について |
| 議案第6号 | 学識経験理事の使用人兼務の決定について | 議案第14号 | 新理事に対するクミカン供給の承認について |
| 議案第7号 | 事務引継規程に基づく事務引継立会人の指名について | | |
| 議案第8号 | 地区担当理事の選任について | | |

平成29年4月25日(火)に総合営農センターで第5回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。



- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 一般報告と当面する諸行事について | 7. 平成29年度長期共済推進要領について |
| 2. 3月末財務報告について | 8. 平成28年度4支所水田農業振興基金の決算について |
| 3. 組合員の異動について | 9. 特別加給退職金の支給について |
| ・3月末現在 正組合員 986人(前月対比+2人) | 10. 組合員代表訴訟の状況について |
| 准組合員 4,306人(前月対比+9人) | 11. その他について |
| 4. H29. 5. 1付け正職員の中途採用について | ①平成29年度役員名簿 |
| 5. 第3回経営指導委員会の結果について | ②組合の機構図 |
| 6. 平成29年度職員研修大会開催について | ③組合の役職員配置図(H29. 5. 1時点) |



1. 部門別採算の検討と赤字部門における対処方針について



- | | | | |
|-------|--------------------------------|-------|---|
| 議案第1号 | 行政庁に対する業務報告書の提出について | 議案第5号 | 早来支所米麦乾燥調製施設「粉摺機」更新工事の指名競争入札に係わる指名業者の選定について |
| 議案第2号 | 厚真地区道営圃場整備事業換地委員会委員の選任について | 議案第6号 | 青果物集出荷予冷貯蔵施設建設に係わる条件付き一般競争入札要領(案)について |
| 議案第3号 | 特定組合員の営農計画書の承認について | 議案第7号 | 出資の減口と譲渡について |
| 議案第4号 | そ菜園芸品目に係る施設利用料の設定及び選果料等の改定について | 議案第8号 | 理事の貸付について |

プレゼント

下記解答用紙を切り取り、P14のまちがいさがしの答え、イラスト、身近な話題や感想を書き添えてお寄せ下さい。
抽選で図書カードをプレゼントいたします。
FAX(0145)27-3723に送信して下さい。ハガキでも受け付けています。
(宛先はクイズ同様、JAとまこまい広域本所・営農課まで)
多くのご応募お待ちしております。

締切 5月31日 水
当日消印有効。発表は6月号です。

キリトリ線 ✂

●イラスト

●5月号のまちがいさがしの答え

●今月号の感想や最近の出来事

郵便番号: 〒

-

住 所:

氏 名:

●組合員
●一般

年 齢:

歳

電話番号:

特集

第16回JAとまこまい広域通常総代会

第16回通常総代会

年部



JAとまこまい広域の第16回通常総代会が4月11日、厚真町総合福祉センターで開催されました。「農業所得向上に向けたJA改革の実践」と「開かれ、愛され、選ばれるJAづくり」をスローガンに掲げて開かれた総代会は、本人出席157名、委任出席1名、書面議決65名（出席率92・9％）が出席する中、午前10時に開会が宣言されました。



名誉組合員、北海道報徳善行賞、JAとまこまい広域共励会表彰式



▲名誉組合員に推薦された菊地さん(左)



▲報徳善行賞を受賞された山口さん(左)

冒頭では、常勤役員として長年在任し、組合の発展に寄与された功績を称え、名誉組合員に推薦された菊地弘さんへの授与式が行われ、秋永徹代表理事組合長から推薦状と名誉組合員章が贈呈されました。また、地域の発展に貢献された功績が称えられ、昨年度北海道報徳善行賞を受賞された追分地区の山口定夫さんへ、表彰状と記念品が手渡されました。

その後、今回14回目となるJAとまこまい広域共励会表彰が行われ、各部において昨年度最高の成績を収められた12名に表彰状と記念品が手渡されました。

開会にあたって秋永組合長は「昨年は6月から7月上旬の低温、日照不足と8月の台風上陸により農産物及び家畜粗飼料は低収量となったものの、酪農・畜産部門で乳価、素牛価格が好調に推移したことにより、平成28年度の農畜産物販売取扱高は144億円となり2年連続140億円を達成することができた」と挨拶しました。

議長は厚真支所と早来支所から

総代会の議事にあたっては、厚真支所の中田久博さんと早来支所の梶原和亀さんが議長を務める中、平成28年度決算および



▲議長を務めた梶原さん(左)、中田さん(右)

役員改選行われる



▲新役員体制が紹介される

総代会では任期満了に伴う役員改選が行われ、理事18名、監事5名の役員選任が可決されました。当改選においては、4名の理事と3名の監事が退任され、5名の新役員並びに18名の役員再任について可決された他、白老地区の阿部智子さんが女性参与として選任されたことを報告しました。今回退任された役員の方々には感謝状が贈られ、役員各位からそれぞれ退任の挨拶が述べられました。

平成28年度 JAとまこまい広域共励会

JAとまこまい広域では、JA管内の栽培技術並びに飼養管理技術の高位平準化を図るため、平成15年度より共励会を開催しています。平成28年度最優秀者が、4月11日に開催された第16回通常総代会で表彰されました。

基準＝生産組織が整備されている品目の中で、JAの年間販売取扱高が3億円を超える品目



1 米（高収量の部）

【穂別支所】菊地 英智 氏

面 積	1,563a
収 量	85,537kg
収量/10a	547.3kg

2 米（高品質の部）

【穂別支所】石崎 浩一 氏

面 積	1,457a
低蛋白米収量	73,323kg
低蛋白米比率	100.0%

3 秋小麦（高収量・高品質の部）

【厚真支所】松永 民夫 氏

面 積	666a
収 量	35,622kg
収量/10a	534.9kg
1等比率	64.9%

4 大豆（高収量、高品質の部）

【追分支所】西島 明 氏

面 積	953a
収 量	26,460kg
収量/10a	277.6kg
1等豆比率	96.5%

5 小豆（高収量の部）

【厚真支所】久保 栄光 氏

面 積	378a
収 量	8,321kg
収量/10a	220.1kg

6 てん菜（産糖量表彰）

【早来支所】宮本 義彦 氏

面 積	664a
収 量	536.2t
収量/10a	8,075kg
糖 度	15.6%
産糖量/10a	1,263kg

7 メロン（高収入の部）

【追分支所】林出 一樹 氏

収量/10a	2,072kg
収入/10a	1,272,531円

8 南瓜（共計品種・箱詰出荷の部）

【厚真支所】石井 勉 氏

収量/10a	1,849kg
収入/10a	291,302円
A品率	84.3%

9 酪農の部

【早来支所】黒畑 満 氏

脂 肪 率	3.69%
無脂固形分率	8.61%
蛋 白 率	3.21%
体 細 胞	11.5万個
生 菌 数	1.0千個

10 和牛素牛の部

【厚真支所】山岡 光男 氏

出荷頭数	33頭
日 齢 単 価	めす 2,550円 去勢 2,913円

11 和牛肥育の部

【白老支所】吉田 慶子 氏

出荷頭数	去勢・メス10頭
B M S	8.6
枝 重 量	516.0kg

12 養豚の部

【厚真支所】有限会社 希望農場

年間出荷頭数	5,264頭
増 加 率	102.6%

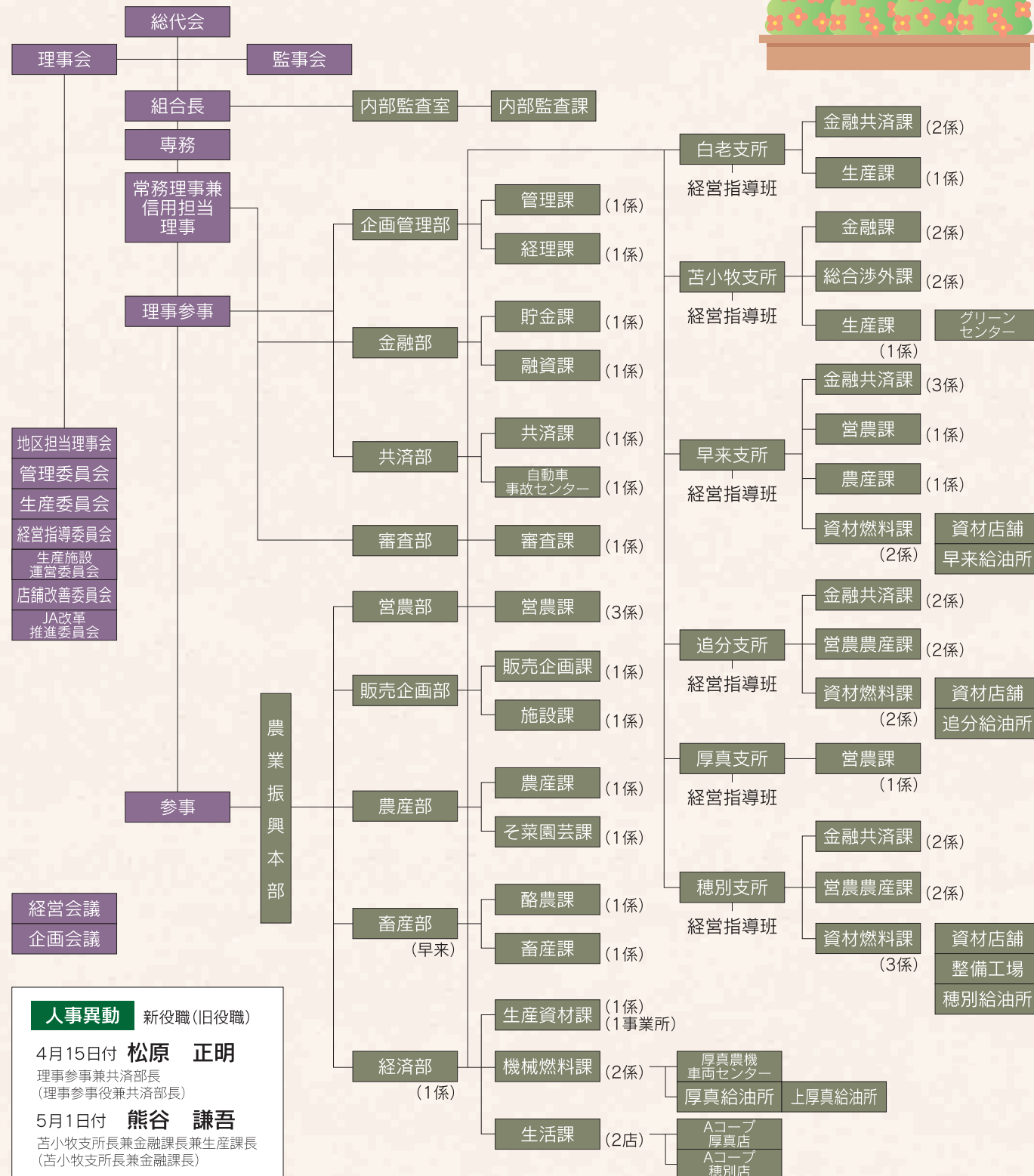
JAとまこまい広域 組織機構改革

農業所得向上に向けたJA改革の実践を踏まえ、今年3月1日及び4月15日に一部組織機構の改革を実施致しました。

4月11日の総代会で承認されました「常務理事」を設置し、リスク管理態勢の確立、長期固定化債権の処理、および農協改革に対応する各種取組の実践強化に向け万全な体制で進めて参ります。

販売企画部に「施設課」を新設し、生産施設・農業倉庫・保管庫の効率利用と運営収支の健全化、主要生産施設と連動した地域保管施設及び中核施設の連携強化等の重点課題に対し各部連携の下、取り組んで参ります。

また、「経営指導課」を「審査部」に改名し金融部と分離することによって、より一層の経営指導強化に向け取り組んで参ります。



とまこまい広域農業協同組合 新役員紹介

任期満了に伴い、第16回通常総代会において役員改選が行われました。
とまこまい広域農業協同組合は、新しい体制で動き出します。

業務執行理事



代表理事組合長(厚真)
秋永 徹 (61歳)



代表理事専務(早来)
楠野 公夫 (70歳)



常務理事兼信用担当理事(学識)
阿部 洋己 (60歳)

理事



白老地区担当
竹田 克市 (56歳)



白老
齋藤 正 (69歳)



苫小牧地区担当
亀谷 正司 (72歳)



苫小牧
丹羽 秀則 (69歳)



早来地区担当
富樫 儀禮 (60歳)



早来
金川 幹夫 (55歳)



追分地区担当
林出 勇一 (68歳)



追分
中道 幸夫 (61歳)



厚真地区担当
斉藤 義幸 (50歳)



厚真
石橋 公昭 (54歳)



厚真
畑嶋 賢蔵 (56歳)



厚真
堀 弘幸 (57歳)



穂別地区担当
宮田 広幸 (62歳)



穂別
佐々木 諭 (60歳)



学識経験
松原 正明 (56歳)

監事

女性参与



代表(早来)
内藤 順介 (59歳)



代表代行(厚真)
山田 義雄 (63歳)



穂別
藤岡 健人 (45歳)



常勤
兵頭 利彦 (65歳)



員外
橋本 智子 (59歳)

退任役員ご挨拶



本年度の総代会において、任期満了に伴う役員の改選が行われました。
とまこまい広域農協を支えてきた役員の方々
に退任にあたってのご挨拶をいただきました。



(前)白老地区担当理事
大浦 俊秋

この度、役員改選に伴い理事を退任させて頂きました。2期6年と短い期間ですが務めさせて頂き、期間中は組合員の皆様をはじめ、役職員の皆様から頂いたご支援、ご協力に対し深く感謝申し上げます。

6年という在任中には、TPPそしてJAの自己改革と厄介な問題が政府から突きつけられ、農業者の所得増大といった大きな目標がある中で、そのために何をやるのか、どこまでやるかをJAが考えていかなければなりませんでした。

強い農業として大規模化が重視される中、私の家業の和牛飼育は広域全支所にあり、近年では子牛市場、枝肉市場が右肩上がり、農家の所得増大に繋がってききましたが、自然災害や飼料・燃料・資材の高騰など、畜産情勢は極めて厳しいものとなっております。

今後、組合員の営農努力と職員の営農指導により、一層組合員とJAが一丸となつてJAとまこまい広域の発展に向けて、また、新しい執行体制の下で団結力が高まることをご祈念申し上げ、退任の挨拶とさせて頂きます。



(前)苫小牧地区理事
谷口 隆昌

組合員の皆様、連日の農作業ご苦労様です。忙しい中にも農作業は楽しいですね。農家ですから。

この度、役員改選に伴い理事を退任させて頂くこととなりました。旧苫小牧市農協から広域農協へと平成7年から平成28年までの22年間、長きにわたり地域の皆様にお世話になりながら続けることができました。30代の鼻柱だけは強い先輩が皆様から色々とお教えを受け、又、お叱りを頂き、人として理事として成長することができたと思います。感謝しています。

現代は色々なことが早いスピードで変化していきます。農業も農協も変化を求められています。そのような中でも21世紀は農業の時代だと私は思っています。農業には明るい未来があると信じています。日々努力を続ける農家の側に頼りになる農協が在る、それが私の思う農協です。これからは一農家として、協同の力を信じて努力して参ります。

最後になりましたが、お世話になりました皆様へ感謝を申し上げますと共に、益々のご活躍をご祈念し、退任の挨拶とさせて頂きます。



(前)厚真地区理事
大垣 良昭

この度の役員改選を機に退任させて頂くことに致しました。旧厚真町農協を含め20年以上の長きにわたり理事として務めさせて頂きました。この間、組合員の皆様をはじめ役職員の皆様には多大なるご支援、ご厚情を頂き改めて御礼申し上げます。

私自身、最初の合併協議から関わり、紆余曲折を経て平成13年広域合併が実現できたことは感慨深いものがあります。しかし、合併後も様々な問題が起き、その対応に奔走せざるを得ない日々であつたと思います。

また、農業情勢も極めて厳しく、TPPが一段落したと思つたら日米FTA、アメリカ抜きTPP等、今後も予断を許せない情勢が続くだろうと思えます。農協に対する政財界等の圧力も今以上に強まるでしょう。

農家の最後の拠り所はやはり農協しかありません。農家の負託に応えるべく、より一層役職員が日々努力されることを願ひ、私自身一組合員として広域農協を応援していきたいと思っています。

最後に改めて皆様のご厚情に感謝致し、JAとまこまい広域の益々の発展をご祈念申し上げ退任の挨拶とさせて頂きます。



(前)穂別地区担当理事
東 千吉

私は協同組合の原点は「人にある」とでも思っています。

組合員が信念として胸に抱くグローバルな価値観をどうまとめ、共有していくか、事業や経営を越えた高い目標を持ち活動をどう展開していくか、このことは協同組合の永遠の課題であらうと感じています。その為に、組合員・役職員の限らない教育活動研鑽の場をつくり、常にレベルアップしていかなければと痛感致します。

次代の変革とともに常識は変わっていくかもしれませんが、真実は不変だと思っています。この真実に限りなく近づける理念こそが間違いない大成への秘訣ではないかと感じているところであります。

19世紀初頭、ヨーロッパでの協同組合の多くは成功しなかったと聞いています。これは理念がしっかりしていなかった為であり、19世紀中期よりロッヂデール原則が指針とされてから大きく発展することとなりました。言い換えれば、この原則から逸脱すれば破局の道を進むのだらうと思います。幸いなことに、協同組合はこの理念と現実の架け橋をガイドラインとして構築しています。日々、研鑽を積むことが何よりも必要であり、絶えず考えながら前へ進むことが肝要です。もとより血脈の相承はできないが、理念の継承はできると確信しています。

長い間、ありがとうございました。



(前)代表監事
松下 周司

この度の役員改選にあたり、役員を退任させて頂くことになりました。3期9年間、監事として役職員や組合員の皆様の温かいご指導とご支援を賜り、任期を終えることが出来ましたことに感謝申し上げます。次第です。

昨今の農業情勢は云うまでもなくTPP、EPA、FTA、RCEPとグローバル化の荒波に晒されています。日本農業を守り、国際化の競争に打ち勝つためには、外部からの提言を受けるまでもなく自ら自己改革を促進し、農協に組合員の力を結集しなければなりません。

農協は他の経済団体と異なり、利益第一主義でなく自然環境を守り、相互扶助の精神でお互い助け合いながら営農し生活する組織です。とまこまい広域農協も新たな機構改革がリスク管理だけでなく、活力ある職場づくりの取り組みを充実させるとともに、組合員に対しては現場主義に徹して生産者の心を掴み、組合員と共にこれからの農協を作り上げて頂ければと思うところでです。

最後になりますが、新しく役員になられた方々のご活躍とご健勝を祈念し、退任の挨拶とさせて頂きます。9年間、監事としてお世話になり、有り難う御座いました。



(前)代表監事代行
谷口 一美

この度の役員改選に伴い、監事を退任させて頂きました。在任中は組合員・役職員の皆様からのご指導とご支援、ご協力頂きましたことを厚くお礼申し上げます。

定期監査で各支所にお邪魔し、普段接する機会の少ない職員ともお話しさせて頂きました。当農協には将来を期待される有望な職員が多くいます。若手職員にはお互い切磋琢磨して、誇りを持って業務にあたられJAMANとして成長される様、期待しています。

農業・農協運営を取り巻く環境は、常に課題がつきまとわれるものです。組合員の皆様には、農業経営者として信念と誇りを持って取り組まれ、農協には組合員と消費者に信頼され、地域に貢献する農協であり続けて頂きたいと思ひます。また、この度の役員改選において女性役員と参与が選任され、新しい息吹が期待されるところでです。

結びになりますが、組合員・とまこまい広域農協の益々の発展をご祈念申し上げます、退任の挨拶とさせて頂きます。有り難う御座いました。



(前)常勤監事兼員外監事
鰐 和英

「理事の職務の執行を監査する」と定款・農協法で監事の職務目標が規定されていて、この言葉を念頭に微力ながら2期6年の任期中多くの皆様からご協力頂き、支えられてきたことに感謝申し上げます。

農協運営は、組合員との信頼関係が基本で職員間(特に上下間)の信頼関係も同時に重要な要素であると認識させられました。

昨年5月の提訴請求以降続いている組合員代表訴訟は、法律家はもとより関係者の全てが経験したことのない訴訟で、結了までは長期にわたる様子ですが、早期結審を願っております。

農業・農協をめぐる環境が厳しい時代、協同の力を結集し、広域管内の食の安心・安全の守り手として益々発展されることをご祈念申し上げ、退任の挨拶とさせて頂きます。



広域

女性部タオル寄贈事業

社会福祉協議会へ221枚を贈呈

J Aとまこまい広域女性部（佐藤美奈子部長）は部員たちで持ち寄ったタオルなど221枚を厚真町社会福祉協議会と苫小牧市社会福祉協議会へ寄贈した。広域女性部によるタオルの寄贈は「支部の地域貢献活動以外に、広域のメリットを活かした事業を行いたい」という思いから発足し、今年で10年目を迎えた。

3月29日、佐藤部長と片山美江子厚真支部長が厚真町社会福祉協議会を訪れ、



▲厚真町社会福祉協議会にタオルを寄贈



▲苫小牧市社会福祉協議会にタオルを寄贈

同社会福祉協議会の種部健一会長へタオルを手渡した。同月31日には佐藤部長と山田郁子苫小牧支部長が苫小牧市社会福祉協議会を訪れ、同社会福祉協議会の柳谷昭次郎会長へタオルを手渡した。寄贈したタオルは、看護や介護、清掃に至るまで多方面で利用され、感謝の声が多く寄せられている。佐藤部長は「少しでも福祉活動のお手伝いになれば嬉しい。今後もこのような活動を続けていきたい」と話した。

白老

春の園芸用品フェア開催

各種農業用品求め多くのお客さんが

白老支所は4月8日、9日にかけて、白老支所駐車場内にて「JA春の園芸用品フェア」を開催した。この園芸用品フェアは春の園芸シーズンを迎えるこの時期にあわせて毎年開催している。フェアでは肥料や農薬・種苗の他、管理機の展示即売、各種園芸用ビニールハウスセットを特別価格で販売した。



▲肥料売り場にも多くのお客さんが



▲農業や種子の売り場の様子

肥料売り場では、販売員により土壌改良剤や配合肥料の施肥方法などについて詳しい説明を受けながら商品を購入することが出来るので、お客さんは熱心に耳を傾けていた。

また倉庫内では、野菜小袋種子と種子、農薬、温床資材・園芸用品の販売を行い、農業は専門の知識を持った販売員が安全な使用方法についてアドバイスしていた。

この他、倉庫会場内では「たんとうまい」や「白老産牛肉ハンバーグ」「白老牛コロッケ」「おふくろ味噌」などの農畜産物販売を行い、こちらも大変盛況となった。

広域

平成29年度職員研修大会

有意義な研修と交流の場として

J Aとまこまい広域は4月28日、厚真町総合福祉センターにて平成29年度職員研修大会を開催し役職員211名が参加した。

同研修大会はJA経営陣からの経営方針の伝達と、組合員・顧客と接する最前線職員との意思疎通を図り、職員相互の交流を促進するための例年開催している。

開会にあたり秋永徹組合長は「職員研修大会を通じて、今年度の事業推進にあたって役職員の意思結集を図るとともに、



▲新採用職員から入組にあたって抱負を

有意義な研修と交流の場にしていきたい」と挨拶した。大会では新採用職員の紹介や永年勤続、資格取得者などの表彰の他、若手職員数名で構成された実行委員会の企画・立案のもと研修大会を行い、JAの事業戦略と事業サイクル、JA職員として知っておくべき項目をまとめた「職員虎の巻」について説明した。また、JA事業の目標達成に向け、各部門より決意表明を行い、役職員の意識高揚を図った。

○資格取得者

農協職員資格認定試験【上級】	農産部・松本 彩美
金融部・北川 知世	畜産部・平井 義樹
農産部・上村あす香	白老支所・鈴木江利子
経済部・山口 栄一	白老支所・三河真奈美
苫小牧支所・伊藤 史康	苫小牧支所・池田 桃子
早来支所・清水 和人	苫小牧支所・川村 美月
早来支所・加藤 愛	厚真支所・浅野 真人
追分支所・有沢 宏	穂別支所・松田 忍
穂別支所・峯村 恵治	内部監査士
農協職員資格認定試験【中級】	常務理事・阿部 洋己
農産部・明石 啓嗣	苫小牧支所・熊谷 謙吾
畜産部・下田奈穂子	追分支所・伊藤 武瑠
早来支所・齊藤 克則	経営診断士
早来支所・塚本加央里	畜産部・木村 十夢
早来支所・奥田 理紗	畜産部・剣持 拓史
早来支所・佐藤 雄二	畜産部・松田 孝裕
追分支所・橋本 淳	穂別支所・平戸 喜崇
穂別支所・早坂 祐哉	JAバンク農業金融プランナー
農協職員資格認定試験【初級】	金融部・今野 博之
金融部・松原 未歩	金融部・円成 佳右
販売企画部・大島 裕孝	畜産部・中村 賢樹
販売企画部・尾谷 和紀	共済部・保科 敏史
農産部・片石 智輝	厚真支所・本瀬 英司
農産部・鹿野 藍	穂別支所・松尾 夏樹
	穂別支所・且見 暁

穂別

旬妻倶楽部お菓子作り講習会

子どもに食べてもらえる野菜のお菓子を調理

4月11日、JAとまこまい広域女性部穂別支部の若妻組織「旬妻倶楽部」（紀藤麻子部長）は穂別支所農業センター加工室にてお菓子作り講習会を行った。

部員8名が集まり、講師にむかわ町穂別在住の野菜ソムリエ 谷村保子氏を招いて行われた講習会では、「子どもに食べてもらえる野菜のお菓子」をテーマに調理が行われ、「豆乳プリン」や米粉を



▲レシピを見ながら慎重に調理している



▲出来上がった料理

使用した「じゃがいもドーナツ」「小松菜ドーナツ」を作った。豆乳プリンは舌触りが滑らかで、じゃがいもドーナツはもちもちとした食感、小松菜ドーナツはさわやかな風味でほのかな苦みがアクセントとなり、あっさりとしたテイストとなった。

今回の講習会について紀藤部長は「子どもたちいろいろな野菜を食べてもらいたい。今回は時期が合わなかったが、今度は穂別産の小松菜や南瓜、長いもを使った料理も作っていきたい」と話した。



魅力ある農業経営を



みやざき ゆうじ
宮崎 雄次さん(30歳)
むかわ町穂別豊田

昭和62年1月23日に旧穂別町豊田(現:むかわ町穂別豊田)で宮崎陵滋さん、晴美さんの次男として生まれる。

苫小牧工業高等専門学校を卒業後、神奈川県製の鉄工場で5年勤め、父が還暦を迎えたことを機にUターン就農する。

後継者から経営者へ

雄次さんの家は、水稲13ha、メロン3棟、カンロ1棟を栽培しており、代々農業・林業の兼業経営をしている。就農当時を振り返り、「夏場の畦草刈りやメロンハウスに入るのがかなりきつかった。けれど少しずつ作業の大切さがわかるとやりがいが出てきて、経

営移譲してからは、一つ一つの作業に係る経費なども考えるようになり、幅広い視野で農作業できるようにになった」と話す。

穂別の魅力をPRと魅力ある経営

現在、雄次さんは青年部穂別支部の副支部長を務めており、昨年より穂別特産物のPR動画を作成し、動画投稿サイト「YouTube」にアップしている。「動画の撮影は繁忙期と重なるため自分自身も大変だが、青年部員が一丸となつて協力してくれるので頼もしい」と雄次さん自身やりがいを感じている。

現在は穂別産米「雪瑞穂」のPR動画の編集が終わり、平成29年産米の新米シーズンに向けてアップする予定となっている。「この動画を少しでも多くの人に見てもらい、穂別の農産物の魅力を知ってもらい、穂別という地域と青年部活動を多くの人に理解してもらいたい」と話した。

最後に「6月に生まれてくる子供が美味しいものを食べ、やりたいたいと考えてくれるような魅力ある農業経営をしていきたい」と今後の展望を熱く語った。

地域の話題を
パチリと

カメラレポート



追分

春の園芸・農機具・タイヤ・
ビックリウキウキ祭開催

悪天候にもかかわらず



▲種子を買い求めるお客さん



▲小農機具も販売していた

開催当日は朝から雪が降り、寒さのため客足が心配されたが、午前9時30分の開始時には冷たい雨が降っているにもかかわらず、肥料や種などを買い求めるお客さんで賑わった。訪れたお客さんは雨に濡れながら販売員から商品説明を聞き、目当ての商品を購入していた。用意した商品は次々と売れていき、「ビックリウキウキ祭」は盛況の内に終了した。

積極的な金融推進により優績JA表彰を受賞

JAとまこまい広域は、JA北海道信連が平成28年「北海道信用事業優績JA表彰選定基準」に基づいて選考する重点推進項目(貯金・年金・JAカード・ローン)において、総合的に優秀な成果を収めたことが評価され、「総合表彰JA」として4月18日、北海道信連の安友専務より秋永組合長へ表彰状が授与されました。



JAにおける信用事業の重要性を深く認識し、積極的な推進に努めた結果として、役職員並びに組合員皆様のご協力の集大成で表彰されたものです。

今後も、地域活性化に向けた金融サービスを提供するとともに、地域に根ざした金融店の確立を目指し、役職員一丸となって取り組んで参りますので、皆様方のご協力の程宜しくお願い致します。

ホクレン北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(4月) 平成29年4月5日

	性別	成立頭数 (頭)	価格平均 (円)	平均日齢/体重 (kg)	平均kg/単価 (円)
白老	去勢	45	866,533	1.160	2,592
	雌	36	736,278	1.006	2,406
苫小牧	去勢	1	840,000	1.191	2,642
	雌	—	—	—	—
早来	去勢	27	893,963	1.185	2,665
	雌	13	759,769	1.078	2,372
追分	去勢	8	831,125	1.136	2,607
	雌	2	760,500	0.954	2,502
厚真	去勢	24	853,292	1.148	2,658
	雌	25	763,200	1.063	2,459
穂別	去勢	27	869,333	1.144	2,658
	雌	12	733,083	1.036	2,400
とまこまい 広域	去勢	132	867,962	1.158	2,633
	雌	88	747,511	1.035	2,417
胆振管内	去勢	209	856,794	1.146	2,600
	雌	141	753,348	1.027	2,430
市場計	去勢	873	826,513	1.125	2,545
	雌	598	716,759	0.991	2,389

北海道地方 3ヶ月予報

予報期間/5月~7月 平成29年4月25日
札幌管区気象台発表

【予想される向こう3ヶ月の天候】

向こう3ヶ月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。この期間の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

気温予想

3ヵ月	低20%	並40%	高40%
5月	低30%	並40%	高30%
6月	低20%	並40%	高40%
7月	低20%	並40%	高40%

降水量予想(太平洋側)

3ヵ月	低30%	並40%	高30%
5月	低30%	並30%	高40%
6月	低30%	並40%	高30%
7月	低30%	並40%	高30%

5月

天気は数日の周期で変わるでしょう。

6月

天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

7月

平年と同様に曇りの日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

📧 今月のあたより

暖かさが増してきましたが、風の強い日があったりして、体調がついていけないです。

.....
苦小牧市 山田 くにさん

➡ 編集者から

昨年も春先に風が強い日が多かったですが、今年も多いですね。風が強い中、作業するのは大変ですので、体調管理に気を付けるとともに、家の周りの物が飛ばされないよう、備えをすることも大切だと思います。

春になり、野菜作りが楽しみです。

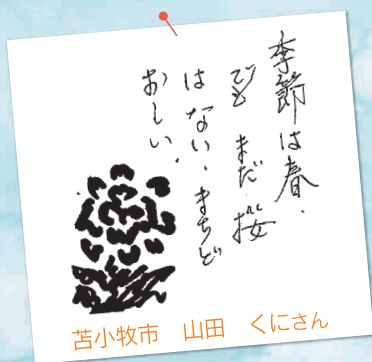
.....
安平町 野口 一男さん

➡ 編集者から

ゴールデンウィークの間に花壇や野菜畑の整備をされた方も多いかと思います。これから咲く花や野菜の収穫を考えると、心がワクワクしますね。当JAの生産資材課では家庭用肥料や農薬を取り扱っておりますので、ぜひご利用下さい。



みんなのコーナー



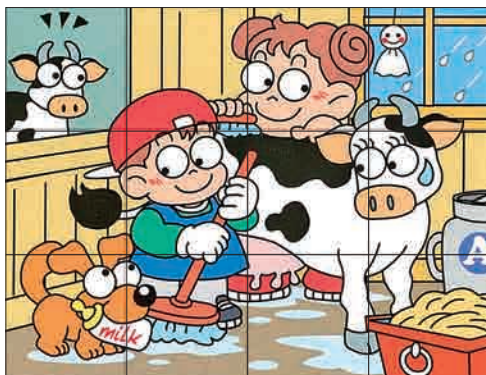
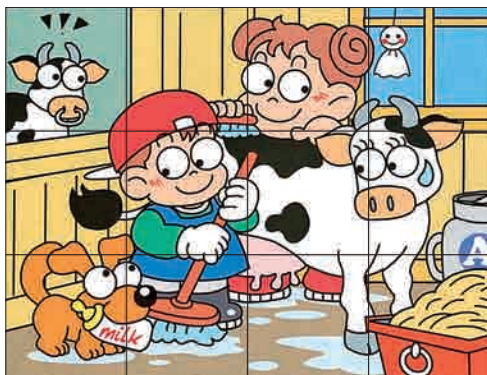
苦小牧市 山田 くにさん



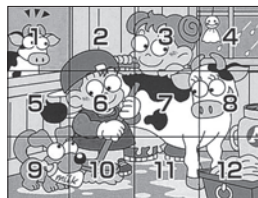
札幌市 正道 ひとみさん

まちがいまがし

下記のイラストの左右で違う部分、5カ所を探してください。



違う部分を下記の枠内の数字で答え、裏表紙の解答用紙に記入して下さい。



📅 プレゼント 4月号プレゼント当選者

先月号の答えは「1・3・8・10・11」でした。
応募総数15名の中から
当選された方々には図書カードをお送りします。

奥井 美結 (厚真町)	永澤 美奈子 (苦小牧市)
西田 進 (安平町)	土屋 朝子 (安平町)
大屋 光枝 (安平町)	水野 祝子 (厚真町)

(敬称略)

職員異動 退職 お疲れ様でした

本所 4月14日付 昭和55年4月1日入組 **阿部 洋己**
苦小牧市農協生産課生産係、金融部貯金共済課貯金共済係長、生産部生産課長、金融部長兼金融共済推進部長、副参事兼生産部長を務める。
JA合併後は、事業推進部長兼苦小牧支所長、企画管理部長、信用担当理事兼金融部長、理事参事兼信用担当理事兼金融部長を務める。(4月15日付で常務理事兼信用担当理事に就任)
苦小牧支所 4月30日付 昭和63年10月1日入組 **遠藤 鉄也**
早来町農協管理部付き、生産資材部生活資材係、営農生産部生産課農産課長補佐を務める。
JA合併後は、早来支所販売課長、農産部農産課考査役、営農振興部クリーン農業推進課考査役、早来支所資材燃料課考査役、早来支所営農課長、追分支所営農農産課長、苦小牧支所生産課長を務める。

お悔やみ

謹んでご冥福をお祈りいたします。

支所名	氏名	享年	月日
厚真	藤本 律子さん	83	3/6
厚真	小谷モリエさん	82	3/17
苦小牧	齋藤 秋男さん	90	3/22
穂別	石崎とみをさん	93	3/24

JA 日誌

2017 5月

16日(火)	道南・後志・日胆・石狩地区合同地区別組合長会議(札幌)
17日(水)	第4回企画会議、給与辞令交付 むかわ町産業団体会議(むかわ町)
18日(木)	日胆地区常参会議総会(登別)
19日(金)	安全衛生大会
20日(土)	ATM休業(全店、コンビニATM含む)
21日(日)	
22日(月)	
23日(火)	平成30年度採用大卒筆記試験(苦小牧) 会計検査受検予定(～25日)
24日(水)	
25日(木)	北海道危険物安全協会連合会総会(札幌)
26日(金)	JAとまこまい広域農業振興対策協議会担当課長会議 広域元職員親睦会、ホクレン新採用職員農協実習離任式
27日(土)	係長塾、美苫みのり会田植 厚真産ハスカップブランド化推進協議会
28日(日)	
29日(月)	4地区営農販売担当部課長会議(札幌)
30日(火)	北海道農協米対策本部委員会(札幌)
31日(水)	

2017 6月

1日(木)	係長塾 道南・後志・日胆・石狩他専務会議(札幌)
2日(金)	JAとまこまい広域農業振興対策協議会(厚真) 豆類価格安定基金協会理事会(札幌)
3日(土)	
4日(日)	北海道信用事業優績JA海外視察研修(ハワイ、～9日)
5日(月)	
6日(火)	新規就農者激励会、第6回理事会 JA改革推進委員会
7日(水)	肉牛市場
8日(木)	平成30年度採用大卒筆記試験
9日(金)	乳牛市場
10日(土)	新採用職員家族昼食会
11日(日)	
12日(月)	
13日(火)	FOOMA JAPAN 2017(東京、～16日)
14日(水)	
15日(木)	

JA イベント情報

第28回 白老牛肉まつり

炭火による焼肉コーナーや白老牛の直売のほか、毎年恒例の白老牛丸焼き、牧草投げ大会、白老吹奏楽団演奏会など楽しいイベントが盛りだくさん。皆様お誘い合わせの上、是非お越し下さい。



開催日時 6月3日(土) 午前9時30分～午後5時
6月4日(日) 午前9時30分～午後4時
開催場所 白老インターチェンジ前河川敷特設会場

厚真町 あつま田舎まつり

第45回あつま田舎まつりが開催されます。田舎まつりは、支所農業まつりも同時開催。JA厚真支所では農畜産物の販売をはじめ、JA特製ジンギスカンなどの格安販売も行います。また、青年部も氷室メークインフライドポテト販売の他、特産コーナーを出店。前夜祭では恒例のパレードや花火大会を行う他、本祭は歌謡ショーやキャラクターショーなどのイベントも盛りだくさんです。



開催期日 6月17日(土)～18日(日)
開催時間 前夜祭(17日):午後1時30分～午後8時
本祭(18日):午前9時～午後3時
開催会場 厚真市街(中央通り・表町公園他)

共済一斉推進のお知らせ

JAとまこまい広域では、長期共済の一斉推進を以下の日程で行います。期間中は職員がご自宅を訪問させていただき、それぞれの方のニーズに合ったプランをご提案させていただきますので、是非ご検討下さいますよう宜しくお願い致します。

5月15日(月)・16日(火) 白老支所 6月14日(水)～16日(金) 早来支所
6月 8日(木)・9日(金) 穂別支所 15日(木)・16日(金) 苦小牧支所
13日(火)・14日(水) 追分支所 21日(水)～23日(金) 厚真支所

※お問い合わせは各支所共済窓口までお願いします。

お詫びと訂正

平成29年4月号1ページの「とまこまい広域農協青年部第16回通常総会」におきまして、氏名に誤りがございましたので訂正致します。

1P 上から5行目【誤】総会開催に当たり柴田健志部長は～
→【正】総会開催に当たり小泉貴裕部長は～
ご迷惑をお掛け致しましたこと心よりお詫び申し上げます。